中心児報

発行日:2021(令和3)年3月20日

発 行:社会福祉法人 中心会

児童養護施設 中心子どもの家

相模原市中央区田名10125

 $\mathbb{T} = 0 \ 4 \ 2 - 7 \ 6 \ 4 - 7 \ 0 \ 4 \ 6$

URL http://kodomo.chusinkai.net/

Email <u>kodomonoie@chusinkai.jp</u>

発行責任:所長 丹 清



「真心に育つ」 創設者 常岡一郎 揮毫

今回の「中心児報」も省エネバージョンとさせて頂きましたが、ほんの少しでも当施設の様子を感じ取って頂ければ幸いです。

高校生の立派な卒業

所長 丹 清

卒業のこの時期は、やはり毎年感慨深いものがあります。今年は4名の高3生が高校を卒業しました。

中学3年生だった3年前、通う高校を決めるには相当な勇気も必要だったと思います。自分が決めた進路 が本当によかったかは、やってみないとわからない要素もありますから。

しかし、あれから3年、4名の高3生一人ひとりは本当によく頑張り抜いたと思います。特に今年度は新型コロナ禍の中での最終学年でしたので、今までとは違った苦労もあったと思います。だからこそ、得られた大切なこともあったのではないでしょうか。やり遂げた経過を謙虚な誇りにしてほしいと思います。

この3月に高校を卒業した高3生が、これからの思いを記したものを代表掲載します。

「表に立つ人よりは目立つことはあまりないかも知れませんが、目立つ事はなくても人に貢献できることが大切だと自分は考えています。小さな事を一つ毎日続けるだけで大きな貢献に繋がると思います。(中略)人があまりやりたくない事や気が付かないことを自分が進んでやる事によって裏方で人に貢献ができていると思うので、そんな人に自分はなりたいです。」

なんと素晴らしい考え方でしょうか。(少なくとも私が高校生の時は、こんなに考えを深めることはできていませんでした。)

卒業した高3生に幸多かれと祈ると共に、ここまで導いて下さった地域や学校、児童相談所などの関係機関の皆様に感謝申し上げます。



1月1日は3密を避けるために地域の獅子舞には行かず、職員(山田真衣さん) 手作りの獅子での獅子舞で新年を祝いました。なかなかの愛嬌で、特に小さい子ども達は大喜びでした。



2月も、みんなで心を合わせて新型コロナと辛抱強く闘いました。その心持ちは、49年前までさかのぼるこの写真(丹撮影)のイメージです。



3月に例年は一堂に会して 開催する「卒業・卒園を祝う 会」を、ユニットごとに開催 しました。これからは、この 方がいいのだろうと思いま した。

親子サロン「おもちゃ箱」

新型コロナウィルスの影響により4月以降の開催は未定となっております。再開が決まりましたらホームページ上でお知らせいたします。ご不明点等ありましたら担当の内山までお問い合わせください。

ご寄附お礼

【2020年10月~12月】

神奈川県民共済生活協同組合様、臼井勉様、煉獄杏樹郎様、山本昭彦様、床ヤ タイtイ 重森美幸様 岡崎伸一様、田所修様、岩本紀彦様、相模原中央地区更生保護女性会様、西本英明様、岩水祐一様 玉川学園学長 小原芳明様、小原成人様、小林克也様、株式会社ファンケル様、坂本孔基様、小平敦子様 富田和義様、㈱ザ・シティ相模大野店様、さがみの里親会様、三ケ木郁様、会田吉美様、株式会社三光工芸社様 相模原市社会福祉協議会様、松浦真一様、大河原京子様、清水康生様、(公財) 神奈川県公園協会 座間谷戸山公園 園長 岩本邦夫様、橋本茂美様、全国シャンメリー協同組合様、松澤義明様、松尾エイコ様 株式会社たいまつ食品様、NPO 法人デジタルコンテンツ研究会 西村紀子様、ほっともっと様、佐伯元光様 有限会社トウルウジンケ 久野様、サーティーフォー交通株式会社様、一般財団法人 共栄財団様、KYB労働組合様 相場悦子様、田中慎一郎様、公益財団法人 毎日新聞東京社会事業団様、有限会社 広和様 イーリニコラス様、㈱ロッテ 代表取締役社長 牛膓栄一様、山口すず夏様、安部幸雄様、石井博様 万波康二様、公益社団法人 全国環境対策機構 代表理事 辻正夫様、株式会社カレンズ 代表取締役 木村仁様、株式会社 NEXT IMPACT 様、田名郵便局長 木下雅之様、(株)SL Creations 様 神奈川県西北地区郵便局局長会 会長 細谷勝利様、神奈川トヨタ自動車株式会社様、匿名3名様

熱いご支援、ありがとうございました!